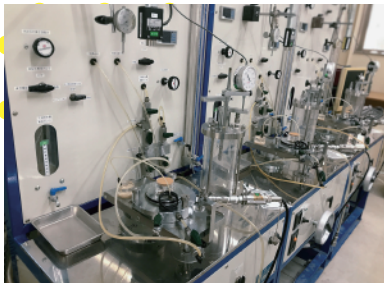
株式会社 増田地質工業

■地質調査・土質試験・測量等

基礎となる地質・土質の調査を実施し 建築建設の基礎となる重要技術資料を提供。

自社で試験室を持ち、土質試験を受注している会社は県内でも少数です。

地質調査において最も基本とされるボーリング調査。実際の地盤の状態の確認・調査は、建築及び土木の設計・施工の際に重要な資料となります。



土の強度を測定する三軸圧縮試験の機器。

地層中の状況を調べる弾性波探査の様子。

信頼のおけるスペシャリスト集団。

調査・設計・施工・管理といった建設や建築の各工程で、最もベースになる「調査」の部分を担う専門企業。クライアント先は県や市などの自治体が中心です。

地質・土質調査では、ボーリング調査や平板載荷試験、スウェーデン式サウンディング試験の各種調査から、地上からは判断できない地中の特性を判定。構造物の維持管理や防災に役立つ「質が高く、正確なデータ」を迅速に提出することで、関連各方面から高い評価を得ています。

社内に地質、土質、地盤、岩盤、土壌、品質管理のスペシャリストを揃え、地質調査はほぼ全項目を自社機材で実施。土質試験室を完備していることも強みの一つで、物理試験・力学試験を施し土の特性を解析します。タイムリーな分析結果は工期の短縮を実現。信頼を高めています。また、安定工法に不可欠な添加材やその量を決定する配合試験も行えるため、同業者からの調査依頼も増加。調査・報告書は年間約200件、試験だけでも500件以上と受注の増加は堅調です。今後は地中レーダー等の特殊な機器を駆使した調査で、業務範囲の拡大を図ります。

電磁波を使って地中の構造を把握する地中レーダー探査。

Staff Voice

学びを活かし学びを重ねる仕事。

事業部技術課　松本 陸さん

大学で専攻した地学を仕事に活かしたくて入社しました。仕事に有効な資格の取得フローがあり、それを指針にレベルアップすることが目標です。現場でボーリングした土を採取、瓶詰めしたりする時が最も楽しいですね。機器の使い方などを身につけ、座学と合わせて自分の技術力をさらに高めたいです。

惜しみなく技術を提供します。

私たちは「地質屋」です。地質や土質の知識や技術力、データ解析力が武器。それらを駆使して、地盤や土のことでお困りの方をサポートするのが使命です。そして目的達成のために何をすれば良いかを考え、行動できる人とともに仕事を楽みたいと願っています。

代表取締役社長　増田 剛人

Company Profile

本社：香川県高松市宮脇町1-18-23
☎ 087-862-5255
FAX 087-862-5201
http://www.niji.or.jp/home/masuda-chisitu02/

設　　立■1982年10月
資 本 金■1,000万円(2018年10月現在)
従業員数■26名(2018年10月現在)